

## 古着・古布などの回収に関するアンケート集計

持続可能な消費研究会は、古着について市民はどう考え、どう処理をしているかを把握する目的で、市民向けのアンケート調査を実施した。

実施したのは、2017年6月～8月。回収数は1503票である。

### 1. フェイスシート

	女性	男性	答えたくない	(空白)	総計
東京都	322	43	2	53	420
神奈川県	320	91	1	54	466
埼玉県	104	22		11	137
千葉県	39	8	1	1	49
静岡県	29	17	1	1	48
大阪府	92	9		2	103
岡山県	150	7		43	200
その他	39	13		10	62
外国	2				2
(空白)	12	4		5	21
総計	1109	214	5	175	1503

◆ほぼ、東京、埼玉、神奈川、大阪等の7都府県で9割以上。なかでも東京、神奈川で全体の約6割で、かなり「都会人」の実態調査になってしまった。

また、どうしても女性が多く、全体の7割を超えている。

行ラベル	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	空白	総計
総計	159	109	133	192	196	370	314	30	1503
%	10.6%	7.3%	8.8%	12.8%	13.0%	24.6%	20.9%	2.0%	100

◆一番多いのは60代、次いで70代が多く、最も少ないのは20代。集めた人の世代が反映されている。

### 2. あなたのお住いの市町村では、古着・古布回収が行われていますか？

1. 行われている	984	65.5%
2. 行われていない	153	10.2%
3. 知らない	359	23.4%
空白	7	0.5%

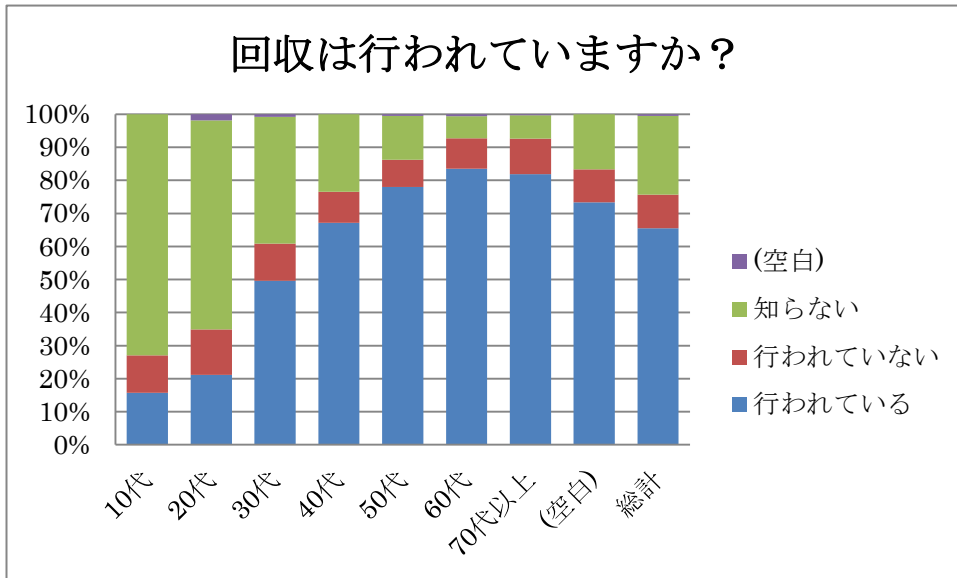
◆回収について知らない人が約4分の1

回収について知らない、と言う人の割合は四分の1にとどまったが、これを世代構成と比較してみると、

	行われている	行われていない	知らない	(空白)	総計
10代	25	18	116		159
20代	23	15	69	2	109
30代	66	15	51	1	133
40代	129	18	45		192
50代	153	16	26	1	196
60代	309	34	25	2	370
70代以上	257	34	22	1	314
(空白)	22	3	5		30
総計	984	153	359	7	1503

実に10代では、四分の3が、20代では6割以上が「知らない」という回答だった。

一方、60代、70代は9割以上が「行われているか行われていないかを知っている」と言う形で、グラフにするときれいに世代による違いが出た。



若者世代は、古着が回収されていること自体を知らない人が多い、ということがデータとして明らかになった。

### 3. 古着・古布回収が行われている場合、どのような回収方法ですか？

1. 行政がプラスチックや瓶と同様に回収している	662
2. 町内会や子ども会が集団回収で回収している	302
3. その他	70

#### ◆行政の回収がかなり多い、と言う回答

「行われている」という回答の内、行政回収が6割で、行政が古着回収の主役であると市民は考えている。しかし、自治体調査によると、行政回収の品目に「古着」を入れている割合は20の政令指定都市のうち、7市のみ。かなり低くなっている。布類は可燃ゴミ、という記載もかなり多い。3. 5割が品目に入れた回収、6割が集団回収、という逆の結果になっているので、市民の受け止め方と実態には違いがある。

「その他」の自由記載では、行政の施設に回収ボックスがあり、そこに団体が回収に来る、というような「回収ボックス」を上げた人がおかった。

### 4. 古着・古布回収が行われている場合、回収されている品目はどのようなものですか？

1. 古着・古布なら何でも回収している	795
2. ウェス（工業用雑巾）にできるような綿製品のみである	47
3. 回収に出せない品目がある	73

#### ◆なんでも回収、が圧倒的に多い

87%と回答した人の9割近くが「なんでも回収している」という回答だった。しかし、自治体の回収項目をみると、なんでも回収はさほど多くない。情報が正確に伝わっていないのではないと思われる。

### 5. あなたは普段、着なくなった古着をどうしていますか？（複数回答）

1. 行政の回収に出している	596
2. 町内会や子ども会の集団回収に出している	259
3. 売れそうなものは、ネットオークションやリサイクルショップで売る	314
4. 非営利のリサイクルショップや団体に寄付する	305
5. ゴミとして出す	644
6. その他	149
(空白)	76

#### ◆古着の処分は、ゴミが一番多く、次いで行政回収、ネットオークション

半分が「ゴミ」という回答。ただし、これは最も世代で違いがある。50代以上はゴミにする、という回答は少ないが、40代以下はゴミが非常に多い。「売る」と「寄付」が拮抗している。が、かなり世代差がありそう。

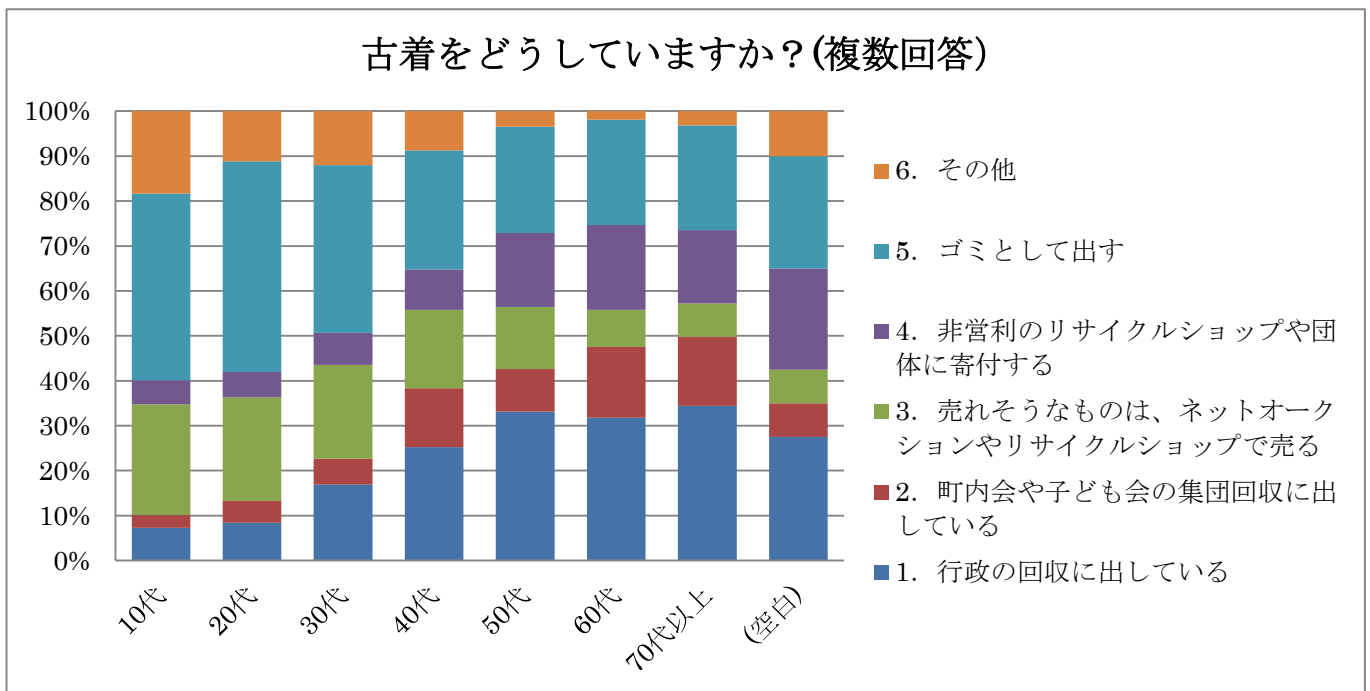
仲間内でのリユースはかなり行われている模様。

あなたは普段、着なくなった古着をどうしていますか？(複数回答)年代とのクロス

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	(空白)	総計
1. 行政の回収に出している	15	12	38	81	105	182	152	11	596
2. 町内会や子ども会の集団回収に出している	6	7	13	42	30	90	68	3	259
3. 売れそうなものは、ネットオークションやリサイクルショップで売る	51	33	47	56	44	47	33	3	314
4. 非営利のリサイクルショップや団体に寄付する	11	8	16	29	52	108	72	9	305
5. ゴミとして出す	86	67	84	85	75	134	103	10	644
6. その他	38	16	27	28	11	11	14	4	149

◆行政の回収に出しているという10代(10代のうち10%以下)、20代(2.0%)が少ないのは予想通りだったが、意外なのはネットオークションを利用している40代、50代がかなり多かったこと。また、60代、70代もそこそこいることである。

寄付が増え始めるのは50代以上で、寄付の中心は60代、70代である。非営利団体への寄付を支えているのは60代以上であることを考えると、10年後が危ぶまれる。



「その他」で多かったのは、10代、20代) 妹、弟にあげる、親戚にあげる⇒39、雑巾にする

30代) 欲しい人がいればあげる、幼稚園のバザー

40代) 子供服はほしい人にあげる、教会のバザー、手芸で布として使う

50代) フリマに出す、雑巾にする、家にたまる一方

60代) 販売店の回収に出す、リメイクする、どんどん溜まる

70代以上) 団体のバザー、障がい者施設に寄付など

世代的に、10代、20代は「妹や親戚にあげる」が圧倒的であるが、30代になると「子供服は必要ならあげる」と変わり、逆に増えるのが「バザー」や「フリマ」、そして捨てられない人も増えていく。若者は世代が近い親戚などにあげることが普通であり抵抗感もないが、世代が高くなると「古着をあげる」ことに抵抗感を示す人が多くなっていく。そういう人は「人にあげる」から、匿名性の高い、フリマやバザーなどへの寄付が増える。

6. あなたは古着・古布回収はどのような方法であればよいと思いますか？ ご自由にお書きください。

◆他の人にあげる仕組みがあればよい

制服を後輩にあげる、子供服を必要な人にあげる、というような「贈与」の仕組みがあったほう良い、という人多し。

◆出しやすい仕組みが必要

「ユニクロが回収しているように、販売店で回収すると楽」

「回収ボックスがあれば、いつでも出せる」

「取りに来てくれると楽」など、出しやすい仕組みが重要、という人も多い。

さらに、「中身が見えない工夫」など、出した個人が特定されない仕組みが欲しい、という人も。

◆古着がどうなったかの情報が必要

寄付した古着がどう使われるのかの情報が欲しい、という人も多かった。

7. 古着・古布をテーマに取り組んでいる団体をご存知ですか？ ご存知でしたら名称等教えてください。

◆ユニクロ、H&Mなどの量販店を上げる人が多い

◆ファイバーリサイクル、WE21などを上げる人も多く、ある程度チャリティショップの情報は浸透している。

◆全体の簡単なまとめ

★古着回収の情報は、さほどいきわたっていない

25年前にファイバーリサイクルを始めた時に、回収率が10%、それが現在は30%に上がっている。古着回収についての情報はある程度浸透していると考えていたが、知らない人が半数いた。特に、若い人たちは「そういう仕組みがあること自体知らない」という人が多かった。今後情報発信は重要である。

★仕組みが機能していない

今回半数が「ゴミに出す」ということがわかったが、これは現在の仕組みが不十分で、仕方なく「ゴミ」にする人も多いと思われる。「たまる一方です」という自由記載も多かった。今後、「出しやすい」仕組みが重要である。

★今後の仕組みに常設の「回収ボックス」を上げる人が多い

「回収ボックス」を望む人が多いが、これが日本でどう機能しているのか？これが回収率を上げるのに役にたつのか？⇒回収ボックスについては精査が必要

★集められた古着がどうなる知りたい

古着の行方について知りたい、という回答も多かった。集められた後、どうしているかの情報もあわせて出していく必要がある。

古着・古布などの回収に関するアンケート 調査票

1) あなたのお住まいの地域はどこですか？市区町村を教えてください。

都道府県	市	区
------	---	---

以下2)以降の回答は数字に○を付けてください

2) あなたのお住まいの市区町村では、古着・古布回収が行われていますか？

- ① 行われている
- ② 行われていない
- ③ 知らない

※②、③に○をつけた方は3) 4) はスキップして、5) からご記入ください。

3) 古着・古布回収が行われている場合、どのような回収方法ですか？

- ① 行政がプラスチックや瓶と同様に回収している
- ② 町内会や子ども会が集団回収で回収している
- ③ その他 \_\_\_\_\_

4) 古着・古布回収が行われている場合、回収されている品目はどのようなものですか？

- ① 古着・古布なら何でも回収している
- ② ウェス（工業用雑巾）にできるような綿製品のみである
- ③ 回収に出せない品目がある場合、具体的にその内容を教えてください。  
\_\_\_\_\_

5) あなたは普段、着なくなった古着をどうしていますか？

回収のない地域の方は①、②はスキップしてください。（複数回答可）

- ① 行政の回収に出している      ②町内会や子ども会の集団回収に出している
- ③ 売れそうなものは、ネットオークションやリサイクルショップで売る
- ④ 非営利のリサイクルショップや団体に寄付する      ⑤ゴミとして出す
- ⑥ その他 \_\_\_\_\_

6) あなたは古着・古布回収はどのような方法であればよいと思いますか？ご自由にお書きください。

7) 古着・古布をテーマに取り組んでいる団体をご存知ですか？ご存じでしたら名称等教えて下さい。

\_\_\_\_\_

最後に、あなたについて教えてください。該当部分を○で囲んでください。

性別)      女性      男性      答えたくない

年代)      10代      20代      30代      40代      50代      60代      70代以上

ご協力ありがとうございました